

都内有数の公立進学校・都立有栖川高等学校、3年B組の教室。  
担任の寺本とクラス一の秀才・四ノ宮萌瑛が話しをしている。

寺本先生 (座りながら) あのさ、四ノ宮。こないだの進路希望調査なんだけど。

萌瑛 はい。

寺本先生 本気じゃないよな。

萌瑛 え？

寺本先生 志望大学。なんだこれ。(進路希望調査票には「東京藝術大学・美術学部」と)

萌瑛 : 変えたんです。藝大、行こうかなって。

寺本先生 いや：厳しいって。冗談はよしこさんだって。

萌瑛 : ちよつと何言ってるか分からないです。

寺本先生 ずっと医学部志望だったろ、1年の頃から。

萌瑛 だから、変わったんですよ。希望の進路が。

寺本先生 親には？言っていないだろ、どうせ。

萌瑛 これから言うつもりです。

寺本先生 イヤイヤ、開業医だろ、お前んち。しかも一人っこだし。4月の三者面談

で、継がせる気満々だったじゃん、お母さん。

萌瑛 うちは、従兄弟が継ぐと思いますよ。ほら、覚えてませんか？一昨年の生徒

会長・四ノ宮瑠偉。今、慶應医学部2年で、父ともすごく仲が良くて…。

寺本先生 とにかく、こんなの「ハイそうですか」って訳に行かないから。もっぺん

ちゃんと考えてから、書いてこい。(調査票を突き返す)

萌瑛 ちゃんと考えました。生まれて初めて、ちゃんと考えて書いたんです。

寺本先生 …。

萌瑛 2年の時の文化祭のポスター、私、選ばれたじゃないですか。

寺本先生 覚えてるよ。

萌瑛 あれ、先生、どう思いました。

寺本先生 : いい絵だと思っただけど。

萌瑛 ですよね！文化祭のテーマと、うちの学校の特色と、季節感と、モチーフを決めて一枚の絵にイメージを落とし込む。無茶苦茶、クリエイティブな作業で、ヤバいくらい頭使って描いたんですよ。友達もみんな、めっちゃ褒めてくれて。私、やっぱりこれだって思っただけ。